

市の課題を解決するため、民間のアイデアを募集します！
～テーマ型提案の募集開始（コネクテッドセンターちば）～

千葉市では、行政課題や地域課題の解決に向けた民間企業等からの提案の受け付け、関係部局との調整、各種サポート等を一元的に行う総合窓口として、「コネクテッドセンターちば」を開設しています。

本市行政課題のさらなる解決を目指して、市が課題を提示する「テーマ型提案」の今年度第1弾として10の募集テーマを設定し、募集を開始しますので、お知らせします。

1 募集テーマ

- (1) 庁舎等公共施設の空き室活用
- (2) 町内自治会業務の負担軽減
- (3) 学校開放事業における空調稼働時間の把握等
- (4) 子ども食堂の食材保管場所の確保
- (5) 遊休地を活用した公共施設の脱炭素化の推進
- (6) 千葉市農政センターコミュニケーションエリアの活用
- (7) 花見川沿川公園緑地の賑わい創出
- (8) 若年層の流入などによる高経年住宅団地の活性化策
- (9) デジタル人材育成のための教職員研修の実施
- (10) 博物館案内業務のDX化

※募集テーマの詳細や募集テーマごとのお問い合わせ先は、別添「令和7年度コネクテッドセンターちば募集テーマ一覧」をご確認ください。

2 応募方法

- (1) ちば電子申請サービス

市ホームページから手続きができます。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/smartcity/chosei/connectedcenter.html>

- (2) 自治体 CONNECT

【URL】<https://j-connect.site/>

- (3) ローカルハブ

【URL】<https://localhub.jp/>



市ホームページ



自治体 CONNECT



ローカルハブ

※(2)および(3)は、民間の提案マッチングプラットフォームで、準備ができ次第順次公開予定。利用に当たり登録が必要です。

3 募集期間

令和7年6月6日（金）～7月7日（月）

4 提案者の要件

自らの提案を主体となって実行することができる民間企業、大学等の研究機関、特定非営利活動法人等（個人は対象外）

5 民間提案事業補助金について

コネクテッドセンターちばで実施する「テーマ型提案」に対する提案事業について、実現可能性を高めるため、予算の範囲内で事業者の初期投資費用の補助を行います。

補助率 2／3 以内、補助限度額 50 万円

＜参考＞「コネクテッドセンターちば」とは

千葉市では、令和3年4月に民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」を設置し、行政が抱える課題を解決するアイデアについて、民間事業者からの提案を受け付けています。

市民サービスの充実や行政運営の効率化を目指し、民間のアイデアと行政ニーズを「つなぐ（CONNECT）」ことで、民間提案の実現をサポートします。

テーマを設けない「自由型提案」、行政からテーマを提示する「テーマ型提案」の2通りで提案を受け付けています。